

頭部検査

MRI MRA	<p>頭部の断面を画像化する検査法を<u>頭部 MRI</u>（磁気共鳴画像診断）といいます。MRI は、電磁波に共鳴しやすい水素の性質を利用した検査で、体内の水素原子核に電磁波を送って磁気共鳴させて画像化します。主に脳腫瘍、脳梗塞などの発見に役立ちます。</p> <p>MRI の原理を利用して、頭部の血管の様子を詳しく立体画像化するのが、<u>頭部 MRA</u>（磁気共鳴血管造影）です。血管のようすがわかる立体画像を作ることが可能です。くも膜下出血、脳動脈瘤など脳内血管障害の発見に用いられます。</p>
頭部 CT	<p>CT を用いて頭蓋内、脳を観察します。外傷による頭蓋内血腫、脳腫瘍、脳血管障害（脳出血、脳梗塞、くも膜下出血）、脳萎縮などを調べます。また、副鼻腔炎など耳鼻科領域の情報も得られます。</p>